

公益社団法人 薬剤師認定制度認証機構

平成27年度 第1回理事会議事録

1. 開催日時 平成27年6月5日(金) 10:30~12:00
2. 開催場所 スマート会議室 (郵政福祉虎ノ門第2ビル1階)  
東京都港区虎ノ門2-9-8
3. 出席者  
(理事) 洪 愛子、代田 久米雄、田辺 功、藤垣 哲彦、堀内 龍也  
松木 則夫、望月 正隆、安原 真人、山田 勝士、吉田 武美  
(監事) 齊藤 勲  
(顧問) 内山 充  
(来賓) 厚生労働省医薬食品局総務課 紀平 哲也課長補佐  
(事務局) 清水 亨事務局長、武立 啓子、鈴木 春美  
唐沢公認会計士事務所 唐沢 昌敬、円城寺 大樹

4. 議 案 (事前配付資料)

- ・ 第1号議案 平成26年度事業報告書に関する件
- ・ 第2号議案 平成26年度決算報告書に関する件
- ・ 第3号議案 理事の改選に関する件
- ・ 第4号議案 薬剤師認定制度委員会委員の選任に関する件
- ・ 第5号議案 定時総会提出議案に関する件

5. 当日配布資料

- (1) 平成27年度第1回理事会議事次第
- (2) 公益社団法人薬剤師認定制度認証機構役員名簿

6. 議事概要

清水事務局長が開会を告げ、本日の出席者についての報告を行った。理事総数11名出席予定で、1名は遅れるとの連絡であるが、本機構の定款30条に基づく過半数に達しており、理事会は成立していることを告げた。併せて、本日は齊藤監事及び内山顧問が出席であること、唐沢公認会計士事務所から唐沢所長及び円城寺氏が出席していること、厚生労働省医薬食品局総務課から、紀平補佐が出席されている旨を報告した。

理事会開始にあたって吉田代表理事の挨拶があり、加えて第1号議案平成26年度事業報告書と第2号議案平成26年度収支決算書については、今月末締め切りの内閣府公益認定等委員会への報告事項であることを述べた。

吉田代表理事挨拶の後、紀平補佐が最近の薬務行政に関する取り組みを説明された。次いで、清水事務局長が当日及び事前配付資料の確認を行なった後、事前の審議予定事項のG01 公益財団法人日本薬剤師研修センターとG03 一般社団法人薬剤師あゆみの会の認証更新申請の評価が遅れており、資料作成に至っていないことで、今回は審議をお願いできない旨報告した。

次いで吉田代表理事が議長となり、G01とG03の審議を行えない理由を再度説明された後、議事次第に従って議事を進めた。

#### 《審議事項》

##### (1) 第1号議案 平成26年度事業報告書に関する件

議長より事前配布資料に従い、説明がなされた。平成26年度の主たる事業は、

- ① 薬剤師生涯研修・認定制度に対する基準の設定、評価チェックリスト及び指針（ガイドライン）の作成、その他評価基準及びその改善、普及に関する事業
  - ② 薬剤師生涯研修・認定制度の実施機関からの申請に基づき、制度の内容等を評価し、基準に適合する制度を認証し公表する事業
- の二つであり、それに関連して以下の説明があった。

会議関連では、理事会、社員総会、臨時社員総会、薬剤師認定制度委員連絡会を開催した旨を説明した。本年度は、会費規程の見直しのため、会費規程検討小委員会が発足し、検討が進められ、同委員会からの報告を受け、「認証事業実施要綱別添認証に係る経費」及び「会費規程」の改正を行った旨、説明があった。

さらに、実施した事業内容としては、既認証プロバイダーから提出された年度毎研修事業概要書を纏めたことを報告した。また、「生涯研修認定制度」及び「特定領域認定制度並びに専門薬剤師認定制度」の認証申請書記載ガイドラインの見直し等を行い、2件の新規特定領域認定制度及び3件の認定制度の更新申請を承認したことを説明した。

新規パンフレットを作成し、平成27年3月開催の日本薬学会第135年会で配布したことが報告された。

質疑応答の後、議長から本議案について諮ったところ、全員異議なく承認された。

##### (2) 第2号議案 平成26年度決算報告書に関する件

平成26年度の収支決算については、事前配付資料の収支決算報告書、財産

目録、貸借対照表、正味財産増減計算書等の財務諸表に基づき、清水事務局長並びに唐沢公認会計士事務所の円城寺氏から報告した。

収入に関しては、正会員、特別会員及び個人特別会員の年会費、新規認証申請会費（1件）、更新申請会費（4件）等に関し、予算との主な相違点を含め説明した。

支出に関しては、事業費支出及び管理費支出の各項目の説明があり、予算との対比で差が出ている項目について理由の説明があった。財産状況及び収支状況については法人の財務に関する公益認定基準に適合していると説明された。

続いて齊藤監事より、平成26年度監査について、監査報告書に基づき、収支決算及び理事の業務執行は適正に行われている旨の報告がなされた。

質疑応答の後、議長から本議案について諮ったところ、全員異議なく原案通り承認された。

### (3) 第3号議案 理事の改選に関する件

本議案に関しては、議長より、現理事が重任を承諾されたことを、事前配布資料により説明した。

議長より本議案について、本名簿に記載された者を理事候補者として6月19日（金）開催の平成27年度定時社員総会に提案する旨を諮ったところ、全員異議なく承認された。

### (4) 第4号議案 薬剤師認定制度委員の選任に関する件

本議案に関しては、議長より、22名の現認定制度委員が継続を承諾されていること、また3名の新規委員（履歴書添付）について説明された。

質疑応答の後、議長より本議案について諮ったところ、新規委員の履歴や職名及びその他の委員の職名の記載を一部訂正することで、全員異議なく承認された。

### (5) 第5号議案 定時総会提出議案に関する件

議長より、本議案について清水事務局長からの説明を求めた。清水事務局長より事前配布資料をもとに、平成27年度定時社員総会は6月19日（金）午後2時より、当スマート会議室での開催予定で、只今、承認された第1号議案、第2号議案、第3号議案及び平成26年度第4回理事会において承認された平成27年度会費規程及び認証事業実施要綱別添認証に係る経費の改正に関する

る件をそれぞれ社員総会提出議案とすることにしたい旨の説明があった。

質疑応答の後、議長より本議案について諮ったところ、全員異議なく提案通り承認された。

## 7. その他

(1) 議長より、G01 および G03 の認証更新に関して、再度の説明があった。その後、認定薬剤師の新規申請者の減少への対応、認定薬剤師の社会的位置づけ、6年制薬学教育との関連、医薬分業における薬剤師の役割などに関する意見交換が行われた。

(2) 事務局長より、今回理事が改選されるが、社員総会での承認を受けた後、承認理事による代表理事選定のための理事会が必要となるが、書面理事会にて行いたい旨報告があった。また、次回の第2回理事会は9月18日(金)このスマートホール会議室での開催を予定していることを告げた。

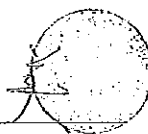
## 8. 閉会

以上の議事を終え、12時00分に閉会した。

上記の決議を明確にするため、定款第31条第2項に基づき、出席した代表理事および監事がこれに記名、押印する。

平成27年6月5日

代表理事

荒田 剛 美 

監 事

斉藤 勲 